



今月の題字
福 田 芽 衣ちゃん
(織笠小2年)

町のわだい

子育て支援の研修会を開催 ボランティアの重要性学ぶ

町や山田町社会福祉協議会などが主催する子育て支援ボランティア研修会が5月10日、町中央コミュニティセンターで開かれ、関係者25人が参加しました。元役場保健福祉課児童専門員の澤口ミネ子さん（宮古市）が「地域の子育て支援」と題し「子育て支援にも住民ボランティアの力が必要とされています。親を援助し、子供にやさしい町づくりを進めるため、できることから始めていきましょう」と講演。参加者は熱心に耳を傾け、子育て支援でのボランティアの重要性に理解を深めていました。



行政区長会議に143人が出席 側溝の補修など要望相次ぐ

行政区長会議が5月16日、町中央公民館で開かれ、各地区の区長143人が出席しました。会議に先立ち沼崎喜一町長は「今年1年、住民の皆さんと行政とのパイプ役、時には相談役となってお協力いただきたい」とあいさつ。各課長による本年度事業の概要説明などに続いて行われた懇談では「側溝のふたが壊れているので補修を」「通学路に街灯を設置してほしい」「道路の水はげが悪い所の対策をお願いしたい」など、身近な問題についての要望や質問が相次いで寄せられていました。



第7回植樹祭に331人が参加 森の成長願い900本植える

山田の海を守る会（会長・沼崎喜一町長）が主催する「山に広葉樹を植える運動」第7回植樹祭が5月13日、織笠新田地区の町有地で開かれました。海との結びつきの強い森の必要性和大切さを再認識してもらおうと行われているもので、町内の森林愛護団体や海づくり少年団、漁協関係者など331人が参加。スコップなどを片手に豊かな森づくりに取り組みました。この日植えられた苗木はコナラ600本とブナ300本の計900本。参加した皆さんは豊かな森に育つように願いを込めながら、一本一本丁寧に苗木を植えていました。



町スポ少ミニバス大会 山田男子Aが優勝に輝く

5月13日、第19回町スポーツ少年団ミニバスケットボール大会が山田中学校体育館で行われました。大会には町内のミニバススポ少7チームが参加。選手たちはすばやドリブルやパスで相手の守備をかくぐってゴールを決めるなど、スピード感あふれる好ゲームを展開。熱戦の結果、山田ミニバススポ少男子Aが優勝、準優勝には山田ミニバススポ少男子B、第3位は豊間根ミニバススポ少が入賞しました。また、最優秀選手には山田ミニバススポ少男子Aの近藤佳晃君が選ばれています。

町内の小学校で運動会 趣向を凝らした競技楽しむ

5月20日と27日、町内の小学校で春の運動会が開かれ、各校で熱戦が繰り広げられました。このうち20日の船越小学校（佐藤健三校長・児童206人）では、途中降り出した雨によりいくつかの競技が中止になったものの、徒競走や応援合戦のほか、各学年ごとに趣向を凝らした種目が次々と登場。6年生が出場した「海猿2007」では、救助隊員となった児童らが「おじいさんかおばあさん」「船越のきれいな女の人」など指示された人を連れてゴールする競技が行われ、大人も子供も一緒になって楽しみながら心地よい汗を流していました。



町長旗争奪スポ少野球大会 織笠が接戦制し優勝を飾る

4月28日と29日、第19回町長旗争奪スポーツ少年団野球大会が開催されました。大会は総合運動公園と町民グラウンドの2会場で行われ、町内の野球スポ少8チームが出場。選手たちは日ごろの練習の成果を発揮し、打撃に守備にと好プレーを見せていました。結果、決勝戦で3対2と接戦を制した織笠野球スポ少が優勝、準優勝に船越野球スポ少が輝き、最優秀選手賞には織笠野球スポ少の阿部俊介君が選ばれました。

また、28日には体育協会長旗争奪中学校野球大会も行われ、山田中学校が優勝しています。

